

農山漁村等地域の活性化のための融資をはじめとする支援

(42) 農業メインバンク機能の強化

JA都城 (宮崎県)

新規	継続
	○
	(平成 25 年 2 月)

1 動機(経緯)	窓口推進から出向く体制への推進活動を継続しており、組合員巡回だけでなく、農業担い手者のニーズに応えるよう認定農業者を中心とした推進体制の強化を図り、農機具応援事業を有効活用し事業推進展開に努めています。
2 概要	認定農業者を中心にパンフレット等を活用し、自宅や畜舎等へ継続訪問しており、営農指導員等(TAC)の協力を貰い、同行推進を行っています。また、農機専職の会議等に参加し、情報の共有を図っており、農業祭りやフレッシュマンカーフェアー等のイベントに参加し、相談があった場合の早期対応をしています。
3 成果(効果)	巡回を継続することで信頼関係が構築され、資金相談がしやすい体制作りができています。また、営農指導員や農機専職、支所融資担当等と同行することで、資金対応が早急にでき、利子助成対象資金等を効果的に活用できて、お客様のニーズに対応しています。色々なイベントに参加し、資金需要時期の把握を行い、必要に応じ早期対応できるように心がけており、資金需要が多くなっています。 利子補給を活用して資金対応しており、公庫資金利率に準じるようにJA独自でも利子補給を行い対応しています。
4 今後の予定	大型農家や農業法人が多くなってきており、資金需要額も多くなりますが、他行も同様に推進を展開しており、各農家需要に沿った資金対応を検討する必要があります。また、各担当者が異動した場合でも、継続して推進や資金対応が早期に出来る体制づくりが必要です。